

第43回全日本バレーボール小学生大会

東京都大会シード順位決定戦開催要項

- 1、開催期間 令和5年 5月 7日(日)
(9時集合、9時30分プロトコール。)
- 2、会場 江戸川区立南小岩小学校(1面)
※当初の南小岩第二小学校から変更になりました。
- 3、参加資格 ①令和5年4月2日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍しているもの。
②公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、公益財団法人日本バレーボール協会に個人登録を済ませていること。
- 4、競技規則 令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに、21点のラリーポイント制を採用する。
- 5、競技方法 ミカサ杯第41回教育大会、女子の各ブロック優勝4チームによるリーグ戦で行う。
- 6、チーム編成 ①チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
②今大会に出場する監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手については、東京都大会も同じメンバーで出場することとする。病気、怪我など特別な事情がない限り選手の交代はできない。ただし、11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ同一団体内でのみ補充することができる。
③監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ(バレーボール)以上(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)のいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
④ベンチスタッフはMRSに登録し宣誓書を提出されている者に限る。
- 7、審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認の公認審判員が行う。ただし、記録員および補助役員についてはチームにお願いする。
- 8、使用球 女子「ミカサボール(ミカサボール V400W-L)」とする。
- 9、参加費 1チーム3000円(当日会場にて徴収します)
- 10、その他 ①大会中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので各チームで加入すること。
②監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。Tシャツ・短パンは認めない

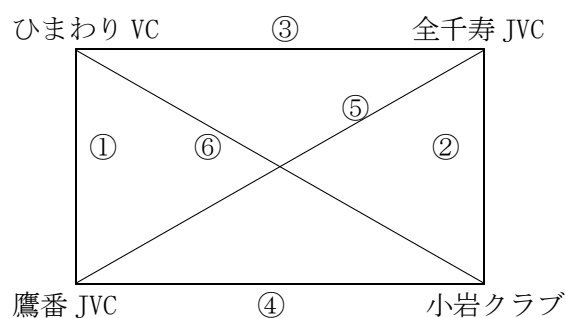
- ③各チーム公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。
- ④応援人数は30名以内とする。※「全日本予選について」を参照すること。

1 1、本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 今泉 武志
 携帯電話 090-5334-5805
 e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com

◎組み合わせと試合順

〈女子〉



◎競技上の注意

- ① 試合が連続する場合、最大15分間の休憩を取ることができる。
- ② 補助役員は、試合のない2チームから3名ずつ出る。
- ③ 補助役員後の試合間は10分間とする。ただし、相手チームが連続の試合の場合、15分間のこともある。
- ④ 第2試合終了後、昼食時間を40分間とる。第3試合開始時刻については、第2試合終了後連絡します。
- ⑤ フロアでの練習は、登録されたベンチ役員と選手のみとする。(登録されていない者が、練習を手伝うこともできない。)
- ⑥ ホームページより参加申込書をダウンロードして入力し、競技委員長に5/5までにメールで送ること。
- ⑦ 集合時刻より早く来すぎて、会場及び、近隣住人に迷惑のかからないようにすること。
- ⑧ 駐車はできません。各チームで管理をお願いします。
車で来た場合は学校付近から離れた場所で乗り降りをお願いします。